

むずかしい漢字とことば

- 石破茂(いし・ばしげる)
- 硫黄島(い・おうじま)
- 小笠原(お・がさわら)
- 戦没者(せん・ぼつしゃ)
- 慰霊(い・れい)
- 享受(きょうじゆ) = 受け取って味わい楽しむこと。
- 繁栄(はん・えい)
- 犠牲(ぎ・せい)
- 追悼(つい・とう) = なくなった人をしのび、その死をなげき悲しむこと。
- 信頼(しん・らい)
- 指摘(し・てき)
- 惨禍(さん・か) = いたましいわざわい。
- 繰(くり)返(かえ)す
- 真摯(しん・し) = まじめで、ひたむきなさま。
- 超(こ)えて
- 語(かた)り継(つ)ぐ
- 言及(げん・きゅう) = あることがらにふれること。
- 礎石(そ・せき) = ものごとの土台。
- 主催(しゅ・さい)
- 要衝(よう・しょう) = 交通・軍事・通商の上で、大切な地点。
- 摺鉢山(すり・ばち・やま)
- 眠(ねむ)って
- 帰還(き・かん)
- 徹底抗戦(てっ・てい・こう・せん)

首相、硫黄島で慰霊

米国防長官と式典初出席



石破茂首相は29日、太平洋戦争末期に激戦地となった硫黄島(東京都小笠原村)を訪問した。戦没者の日米合同慰霊式に出席し「われわれが享受している平和や繁栄は戦没者の尊い犠牲と、戦後80年間の人々のたゆみない努力の上に築かれ

ていることを忘れてはならない」と強調。地域の繁栄に向けて日米同盟をさらなる高みに引き上げると決意を示した。中谷元・防衛相、ヘグセス米国防長官も参列。首相と米国防長官の合同慰霊式参加は、いずれも初めて。

首相は「かつて戦火を交えた日米は和解を果たして信頼し合える同盟国になった」と指摘。「戦争の惨禍を決して繰り返すことがないように、歴史に真摯に向き

合いながら、悲痛な戦争体験を、世代を超えて語り継



日米合同慰霊式で献花する石破首相(中央)ら=29日午後、東京都小笠原村の硫黄島(代表撮影)

ぐ努力を続ける」と語った。ヘグセス氏は、日米が現在、強固な同盟関係を結んでおり「昨日の敵は今日の友であることを示している」と言及。日米同盟について「インド太平洋地域の自由や繁栄、安全保障の礎石であり続ける」と表明した。首相はその後、日本側遣

族らが主催する慰霊式に出席。要衝とされた摺鉢山や戦没者の遺骨収集作業の現場も視察した。首相は硫黄島訪問の一連の日程を終え、記者団に「なお1万1千人の遺骨が故郷を思いながらこの地に眠っている。政府を挙げて遺骨を収集し、帰還してもらおう」と述べた。厚生労働省によると、1月末時点で日本兵の遺骨収容は1万710柱にとどまり、1万1190柱が未収容となっている。硫黄島は1945年2月に米軍が上陸し、旧日本軍は約1カ月以内に徹底抗戦。日本兵約2万1900人、米兵約7千人が死亡したとされる。



【問1】硫黄島はどの戦争のいつごろ、激戦地となったのでしょうか。

太平洋戦争末期

【問2】ヘグセス米国防長官は、日米が現在強固な同盟関係を結んでおり、何であることを示していると言及したのでしょうか。14字で抜き出しましょう。

昨日の敵は今日の友であること

【問3】厚生労働省によると、日本兵の遺骨未収容は、何柱あるのでしょうか。

(※遺骨は「●柱」と数えます)

1万1190柱

【問4】硫黄島には何年何月に米軍が上陸したのでしょうか。

1945年2月

【調べてみよう】硫黄島での戦争について、調べよう。